

## ○平成23年度教員免許状更新講習事後アンケート 自由記述

科目コード: 11042

科目名: 「生きる力」を育むこれからの学校教育

開講日: 平成23年8月17日～18日(水・木)

NO	学校種	回 答
1	小学校	<p>今までと違う視点で物事を見たり感じたりする考え方を教えてもらった。楽しくするための道具や資料を見ることができた。今を生きることの大切さを改めて感じた。資料も豊富で参考図書も紹介されていた。</p> <p>会場の冷房がききすぎて寒かったので2日目は上着を準備したが、温度の調節できるとよい。</p> <p>かたい木のイスは、2日すわっているのは少し大変だった。</p>
2	小学校	<p>違う局面から見るというわかっていたようで、意識していなかった事を改めて意識することができ、有意義な二日間であった。また、自分が陥りそうな考え方を「そんなふうに考えなくてもいいんじゃないか。」と思わせてくれる内容であったと思う。自分が今気になるクラスの問題にもあてはまる講義内容があったが、自分の対処方はどうあればいいのか、これから考えていきたいと思った。二日間ありがとうございました。</p>
3	高校	<p>2日間、極端な緊張感を強いる事無く、気持ちよく講義を受けることができました。そして、何か新しい感覚を感じることができて大変よかったです。ありがとうございました。</p>
4	中学校	<p>今までとは違った視点で、生徒と接することができるようになったと思う。</p>
5	高校	<p>鹿児島大学は、受講期日等にも幅があり、何より丁寧な対応をしていただき受講する立場の者からすると大変受講しやすい環境でした。講義内容も大変有意義であり、今後の教育活動に実践できるものが多かったです。本当にありがとうございました。</p>
6	小学校	<p>たくさんのプリントが配布され、話だけで進んでいく講義と違い、大変分かりやすかったし、記録で忙しい思いをすることなくじっくり話に集中することもでき良かった。また、受講生の気持ちが下がり気味になると、みんなの興味を引く品物や実験が次々に出てきて、最後まで楽しく参加することもできた。</p>
7	高校	<p>たのしい授業が自信を生む、たのしい授業は誰でもできるの講義であったが講義事態がたのしい講義で笑いのある雰囲気の中で受講できた。2日間を通して反省すべき点や新たな事など今後の教育活動に生かす情報を聞くことができてよかった。</p>

NO	学校種	回 答
8	高校	<p>2日間、充実した講義を受けることができました。授業を通し、自分であれ他者であれ、認め・認められ、また、受け入れ・受け入れられることは、人を強く感じました。講義を通して、どんな状況であれ生きることの楽しさも学び、先生自身が楽しんでいる様子や、明るい笑い声にこちらまで何度も笑顔にさせられました。</p> <p>先生の授業を受講できて、本当に良かったです。学んだことを仕事や自分のこれからの人生に生かし楽しみたいと思います。本当にありがとうございました。</p>
9	高校	<p>教育の現場がかつて以上に多くの問題を抱え、教員一人一人の負担が増加しつつある中で、多角的な物事のとらえ方をしようという趣旨が明確であり、物事の見方一つで精神的な負担はずいぶん軽くなるんだろうと思われた。ただ、理想と現実のギャップを埋めて、自分自身を変えていくにはしばらく時間がかかりそうではありますが…</p>
10	その他	<p>発想の転換によって生き易くなったり、教師という仕事をより楽しめることを学べ、とても有意義な講義でした。</p>
11	小学校	<p>必修に続き、内沢教授の講義であったが、レジュメにある内容の講義はほとんどなかった。</p> <p>クイズやくだらないお話多数。</p> <p>こんな教員免許状更新講習でいいのですか？ほとんど意味が無いと感じる。実施するのであれば、中身のある充実したものにして欲しい。</p> <p>文科省が目指している講習も内沢教授のようなものなののでしょうか？</p> <p>みなさん、お金と時間を費やしてきているのですよ。</p>
12	高校	<p>いろいろな理論を学び、構えすぎていた自分に気づいた。生徒と気を楽に接することができそう。</p>
13	幼稚園	<p>みんな違ってみんな同じ人間っていい。ということがこれからの仕事、人生において、大切にしていきたい。いろんな方向から見るとなんでもいいほうに進んでいきそうです。ありがとうございました。</p>
14	小学校	<p>たいへん印象に残る講義でした。特に不登校に関しての考え方は、日頃、凝り固まった考えで進んでいく教育現場にとって、一考すべき内容であったと考えます。わたしたちが「常識」と思い込んでいることが実は「常識ではない」のだと思います。講師が話されたこと以外にも、多くの「余計なおせっかい」があることでしょう。わたしたち教師は、常に自分のしていることを多方向から、見ていく必要があるとあることを改めて心に刻み、今後の教職人生に生かしていきたいと思いました。</p>

NO	学校種	回 答
15	小学校	<p>二日間の講義でしたが、講師の先生のアイデアあふれる講義で大変楽しく講習を受けることができました。講師の先生の話術やお話に聞き入ってしまいました。</p> <p>二日間の講義を通して、自分の教職生活の今後を改めて考えることができました。何が大切で何が必要なのか、また逆に何が不必要なのか自分自身がきちんと考えた上での行動が大切なのだと思います。自分が楽しく生きることが周りの人たちにも大切なことだと分かりました。また、不登校についても自分の生き方を見つめる一つのチャンスととらえるという前向きな考え方、子どもを信頼すること、自分の考えや都合を押しつけることのないようにすることが子どもの成長に良い影響を与えるということを改めて感じました。さらに、講義の中で出てきたいろいろなことわざに奥深さを感じました。</p> <p>自分の今までの生き方までも考えるチャンスを与えていただきありがとうございました。</p>
16	中学校	<p>みんなで予想をするたのしい授業の実践で、笑っぱなしの2日間でした。私もこんな風に授業づくりをしていきたいと気持ちを新たにしました。</p> <p>また、不登校や生活指導に対する姿勢も具体的なご示唆をいただき、これまでの迷いや悩みが吹き飛んだ気がします。</p> <p>ものごとを一面的に捉えないということはすべてのことに有効な考え方だと思います。忘れずに心に刻んでいきます。</p> <p>この講座を受けることができて本当に良かったです。もっと受けたいくらいです。本当に本当に二日間ありがとうございました。</p>
17	高校	<p>大変楽しい二日間でした。そして、このような楽しい授業こそが、学びの意欲に繋がるのだということを感じた二日間でもありました。また、何が「楽しい」に繋がるのかを考えてみたところ、興味関心を高めるような教具・教材の準備も大切であるが、何よりも話し手の筋の通った「思い」が一番何だろうと思うことでした。</p> <p>講習を受け、一つ気にかかることがありました。それは、不登校についての話題の時に「何もしない」というようなお話がありました。その前提には生徒・児童の「立場」を考えて、温かく見守る姿勢が必要だ私自身は思います。もちろん、内沢さんのお話の中からそういうメッセージを受け取ったのですが、これまでの学校現場で様々な先生方と接していて、残念なことに本当に無関心に「何もしない」という極端な対応をすればよいと受け取ってしまう人もいるのではないかと心配になってしまいました。それでも、やはり「何もしない」で大丈夫なものなのか？という疑問だけは残りました。</p> <p>二日間、ありがとうございました。</p>
18	小学校	<p>「発想の転換が新しい世界を開く」という言葉の意味するところ、非常に共感しました。「〇〇のために」という善意のおしつけ、また、「同じ物が違って、違う物が同じ」という見方について目から鱗という感じでした。</p> <p>二日間、全く眠くなることもなく、集中が途切れることもなく講義を受けている自分に気づきました。授業する側が変われば受ける側もこんなに変わるんだと実感し、自分のこれまでの授業をふりかえる事でした。</p> <p>これからは、教えることを楽しみ、自分の教職人生の主人公になりたいと思います。ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回 答
19	小学校	<p>「発想を豊かにすることわざ・格言」をもとに講義を進めていただき、わかりやすく興味深い内容であった。教育に対する考え方・子どもたちへの接し方など改めて考える良い機会になった。また参考になりそうな資料もたくさん示していただいた。</p> <p>二日間の学習を生かし、自分の理想を大切にしながら、子どもたちにとって居心地の良い楽しい学校・学級を作っていこうと思った。</p> <p>話を聞きながら、具体的に取り組みそうなアイデアが浮かんできたことが自分にとって収穫であった。</p>
20	その他	<p>とても楽しい講義でした。これまでの自分の考えを変える、良い機会となりました。ありがとうございました。</p>
21	小学校	<p>物の見方・考え方を変えることで、今まで気づけなかったことに気づかされたり、これで良かったんだと思えることがあった。教師という職業をもっと楽しめるようになりたいと思った。</p>
22	その他	<p>「“生きる力”を育むこれからの学校教育」という題からすると難しい内容の講義だろうと思っていましたが、2日間ともとてもおもしろい内容の講義でした。2日間を通してたくさんのすばらしい文章・言葉を教えていただきました。職場の人間関係で悩んでいた私にとってこれから先、心の支えになるような言葉がたくさんありました。これからはこれらの言葉を頭に常に入れて生活していこうと思います。2日間本当にありがとうございました。</p>
23	小学校	<p>色々なものの見方、考え方を具体的な例を数多く挙げて、分かりやすく説明していただきとても参考になりました。教育活動における色々な場面での話や発想を豊かにすることわざ・格言等、いただいたたくさんの資料をもとに、更に研修を深め努力していきたいと思えます。ありがとうございました。</p>
24	その他	<p>「生きる力をはぐくむこれからの学校教育」を選択科目として受講できて大変良かったと思えます。</p> <p>一つは自分のものの見方、考え方をあらゆる方向から確認できたこと。もう一つは、こどもの立場に立って物事を考え、一緒に授業をワクワク楽しめたらいいな。と思いました。内沢先生はたくさんの楽しい教材を使っていて、興味深く講義を受けることができました。私も「つんどく」して「自分を大事に相手とも言い関係」で気持ちよく生きていきたいと思うことでした。</p> <p>教育とは…生きるとは…今をこの一瞬を…ありがとうございました。コロコロリングも、ビンゴ早上がり賞もゲット…とってもラッキーな一日でした。</p>

NO	学校種	回 答
25	中学校	<p>二日間の講義を通して、現在直面している問題について多面的な見方ができるようになったと思います。「今を生きる」ことの大切さは教師も子どもも変わらない。みんなが自分の人生の主人公であることの大切さを感じました。そのとき、その場面でしか学べないことを生徒と共に感じ、学んでいきたいと思いました。</p> <p>また「楽しい授業」についてはさまざまな実験を通して私たちも興味を持って講義に望むことができました。その中の一つは早速、2学期に実践してみようと思います。二日間ありがとうございました。</p>
26	小学校	<p>目新しい話題はあまりなかったが、講師の受講者を飽きさせないための工夫はよかった。ありがとうございました。</p>
27	小学校	<p>まず始めに、講義内容と内沢さんとの出会いに感謝します。講義を受けたからでしょうか、数多い講習内容の中から、この講義を選んだ自分もえらいのではないかと、「ものごとを一面的に考えない」で、いつもと違った見方をしてみました。</p> <p>今まで、「主体的」という言葉を数多く使ってきましたが、「主人公」のいない「主体性」「主人公」がはっきり見えない「主体性」であったのだと思いました。つまり、何となくははっきりしない形があって、その型に自分や子ども、他人をはめ込もうとしていたのだと思います。今回の「自分が自分の主人公」という言葉に学びました。自分は私自身であり、同時に子ども自身であり、他人でもあるのだと考えました。「立場」で考えることはとても難しいと思っていましたが、この言葉が、「～ために」ではなく、「立場」で考えることの意味を教えてくださいました。できない・できる、する・しない、○であって○でない、ものの見方・考え方で、人生何倍も楽しく、おもしろく送れるのだなと思いました。今後の人生、儲けた気分です。</p> <p>熱弁あり、笑いありの貴重な時間をありがとうございました。「生きる力」を感じながらの2日間でした。</p>
28	高校	<p>2日間にわたって「生きる力を育むこれからの学校教育」というテーマの講習を受けさせていただきました。なかなか難しいテーマだったと思いますが、様々な工夫を凝らして大変分かりやすくして解説していただいた講師の先生には感謝の気持ちでいっぱいです。今回の講習で学ばせていただいたことをこれからの教育の現場で生かして行きたいと思います。</p>
29	小学校	<p>この講座は、自分のものの見方がいかに一面的であるかということ思い知らされる講座だった。</p> <p>ものの見方を変えることで明るくなるのがたくさんあることを改めて知った。</p> <p>不登校については、特に自分の考えを改めなければならないことが多く、これからは、子どもの立場になって接していこうと思った。</p> <p>また、楽しい授業もたくさん参加することができた。2日間という長い講座だったが、とても楽しく充実していた。「虹は七色か六色か」の授業は、とても考えさせられるものだったし、「マッキーノ」は2学期の授業でさっそく使ってみようと思った。</p> <p>これからの教育活動に示唆を与えてくれる内容がたくさんあった。</p>

NO	学校種	回 答
30	小学校	<p>内沢さんの2日間にわたる講義は、大変ユニークでプリントの資料だけでなく、教具や様々な資料を準備され参考になった。</p> <p>自分の教職人生を主人公として生きる。子どものためにはなく子どもの「立場」で考える。みんなちがってみんな同じ人間っていい。という言葉は、たいへん印象に残った。当たり前のことが当たり前でない。ものの見方考え方がかわった。</p> <p>「今を生きる」とは、むずかしいし、むずかしくない。という言葉には共感できる。不登校やいじめについても考えさせられました。ありがとうございました。</p>
31	中学校	<p>たいへん勉強になりました。仮説実験授業に取り組んでみたいと思いました。ありがとうございました。</p>
32	中学校	<p>不登校が明るい、生活指導は適当に、という発想が意外で楽しく受講できた。翌日の補習では早速「マッキーノ」を取り入れて、覚えてほしい語の確認と生徒の居眠りの阻止ができた。「自分が自分の主人公」の冊子も帰ってから「積ん読」。必要に応じてどんどん活用していきたいと思う。</p>
33	その他	<p>一面から物事を見ないという、大変有意義な視点をいただきました。善意の悪事・・・そのような考えもあるのかと目からうろこでした。登校拒否への対処については、私も同感する部分を日ごろから感じていたので、納得でした。自分がそのような場面に対した場合、留意すべきことだと感じました。</p> <p>楽しい授業の在り方については、教育課程・指導要領と楽しい授業との間に乖離を感じていて葛藤していましたので、教科書は効率的に終わらせて・・・という話は、なるほどそのようなやり方(考え方)もあるのかと、新しい示唆を与えていただきました。ありがとうございました。大変、参考になる話ばかりで、大満足の講義でした。</p>
34	小学校	<p>大変楽しい、有意義な二日間でした。今まで教えたいことがなかった、物の見方・考え方ばかりで、はじめは戸惑う部分もありましたが、じっくり考える中で、なるほどそのような考えもあるのかと納得できました。教師が片意地張りすぎなのかもと、すこしゆとりをもって、大局的に見る必要があるのかとも感じました。</p> <p>登校拒否・いじめについては、本当に考えさせられました。なかなか、先生のおっしゃるようにはできにくい学校の体制・方針もあるのですが、努力してみようと思いました。二日間、本当にためになる時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。</p>
35	中学校	なし
36	小学校	<p>新たな見方や発想の転換ができてよかったです。興味を引きつけるいろんな道具や教具が面白く、参考になりました。受講者の直接の意見を取り上げるのもよかったです。当てられるかな?という緊張感もあって、眠気が飛びました。(笑)</p>

NO	学校種	回 答
37	高校	<p>講義を受講して自分の物の見方・考え方が狭いと思いました。違う方向から見てみる必要性を感じました。生徒がワクワクする授業をできる様に心がけたいです。</p> <p>インタビューはドキドキしましたが自分も授業に参加していると実感が持てました。いろんな小道具を使い実験をするのは楽しかったです。</p> <p>また平日に開催していただけて助かります。楽しいお話をありがとうございました。大変勉強になりました。今後の教職生活を楽しく送れる様に努めます。</p> <p>また機会があったら講義を受講したいです。</p>
38	幼稚園	<p>とても、笑いのたえない講義で楽しいでした。様々な事例が、奥深くて考えさせられるものもありました。講義行ったものを生かしたいです。ありがとうございました</p>
39	特別支援学校	<p>楽しい授業を体感して子どもたちの立場に立てたことで、見えたことがたくさんありました。楽しみながら大事なことも伝わる。視点を少し変えるだけで、こんなにも支援の仕方も変わってくるのだと思いました。それだけに慎重な対応も必要だと感じました。</p> <p>また、マスコミに流されて、犯罪が減ってきている現状も知らずにいたことは、事実をちゃんと知っていれば少しの希望にもつながることなのに怖いことだと思いました。</p> <p>青年期の自己評価の低さを知ったことも、障害をもっている子どもたちはより自信をもてずにいるのでは？とまた理解を深めることができました。</p> <p>教育の変遷に、思想などの時代背景が大きくかかわっていることはとても興味深く、教育に対する思い違いに気づき、思い込みにとらわれないようにすることの大切さを知りました。不適切な支援を行っていたことを反省することでした。</p> <p>いじめ問題はいろんなことを考えさせられました。</p> <p>学んだ言葉一つ一つが子どもに対してだけでなく保護者や職員間でのコミュニケーションに自分自身の人生を生きる上でも役立つ内容でした。現場で即生かせる具体的な指導方法をたくさんありがとうございました。</p>
40	高校	<p>夏休みの貴重な時間に講義をしていただいたことに感謝しています。この期間が教員にとってはもっとも自由に使える時間なのでよかったです。</p>
41	中学校	<p>教員として経験を積む中で、自分なりの信念をもてるようになりつつある一方で、偏りつつあった考え方に、新鮮な刺激を受けることが出来た。柔軟さを保つことを大切にしたいと認識を新たにしました。</p>
42	高校	<p>楽しく講座を受講することができました。</p>

NO	学校種	回 答
43	小学校	楽しい授業のあり方や多面的な見方を十分知ることができた。講義内容として常に緊張感があり、飽きさせない楽しいものだった。今後の学級経営に少しでも還元できればと考える。
44	中学校	こうでないといけないという考えから幅広い考えに転換することができました。
45	小学校	「子どもの立場に立って」「物事を多面的に見ること」「不登校について」等、考えさせられることが多々あり、今後の教員生活の参考になりました。2日間有意義な時間を過ごすことができました。
46	中学校	<p>この講習科目を選択し、受講できたことに非常に満足しています。新しい発見がいくつもあり、今後の学校教育現場で大いに役立つものと確信しておりますし、生かしていきたいと思えます。</p> <p>何といても、内沢教授の予想仮設授業は受講者の興味を引き付けるし、わくわくどきどきの楽しい授業で、学生方の人気もわかります。「たの授」は準備より後片付けが大変と謙遜されていましたが、教材・教具・資料等の莫大な量から、準備にかける思いの大きさを感じることでした。</p> <p>内沢さん、2日間心地よい空間での講義、誠に有難うございました。</p>
47	高校	<p>今回の「生きる力を育むこれからの学校教育」を受講して感じたことは、まず、講義内容が、楽しく、いろいろな面から今の学校教育をとらえていてなかなか興味深いものでした。</p> <p>まず最初に、「物事の捉え方、物事を一面的に考えない」や「セブン・イレブンの禁句とは何か」など実際の教育現場とはかけ離れたことが最初にいわれ、受講する側は、戸惑う面もありましたが、その予想もしないところからの導入が、受講者の興味をひくものだったと思えます。</p> <p>また、登校拒否や生活指導のことについては、全面的に賛同とはいかなくても、こういう考え方で接することで当事者・教師等かなり余裕をもって対処することができるなあと思いました。意欲や自信を高める教育こそ、最も高い学力の教育とし、そのためにも教師自身生徒にとって楽しくまた意欲や自信を育てる授業をこれからやっといこうと、そのヒントを頂いた講義内容でした。</p> <p>二日間の講義お疲れさまでした。ありがとうございました。</p>
48	幼稚園	<p>2日間、ありがとうございました。</p> <p>全講習を鹿児島大学で受講しましたが、熱心に教えていただきました。</p> <p>多くのことを学び、考え、振り返る貴重な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。</p> <p>また、受講変更の問い合わせにも迅速に返答くださって、たいへん助かりました。ありがとうございました。</p>



NO	学校種	回 答
49	その他	今までの固定観念や思い込みが強かったなど、くりかえし考えさせられた講習だった。実際には教壇にたたないので仕事に生かされることはないが、自分が生きていくうえでも、十分な示唆をいただけるお話が多く、パワーをもらった。
50	小学校	充実した、楽しい、私自身が自分を認めることができるようになる2日間でした。ありがとうございました。小学校教員として、自分は何ができていんだろうか、何もできない自分でいいんだろうか、……。表面では、「教員も人間。いろんな人がいてそれでいいのよ。子ども達も、そう、無理しなくていいのよ。」と思うようにしてきましたが、どこかに、今の自分を認められない自分がいたように思います。でも、今回の講習でお話を聞き、2学期、元気にスタートできそうです。
51	小学校	特になし
52	その他	教育活動に係る学問分野の最新動向やこれまでの研修等ではえられなかった考え方、指導方法や技術を学ぶことができた。 また、講義にもちいられた冊子など、大変参考になった。
53	その他	大変有意義な講座でした。今後、学校現場でいかしていきたいと思います。
54	その他	2日間の講義でしたが、大変楽しくまた驚きもある講義に感謝いたします。 昨年度の受講生の感想より「楽しく受講できる」とは分かってはいましたが、ここまでとは想像もつきませんでした。また、プリントとは別に冊子でまとめてくださり、復習にも大変役立ちました。 またアンケートを基に一つ一つ疑問にも対応され、受講生の置かれている現状と理想のもどかしさに対する対処や気持ちの持ち方など教えて頂き参考になりました。 実際に受講生の各科目の違いや所属の違いにも対応して下さり、どのように授業に取り入れていけばよいのかなど参考になりました。 数々の事例や教材を取り入れてくださり受講生が受身的にならないような工夫を講義に取り入れてくださり有難く思っております。 不登校に対する考え方など今回ここで学んだことを忘れず活かしていきたいと思えます。 本当にありがとうございました。

NO	学校種	回 答
55	小学校	<p>まずは何よりも「自分自身を好きになって、自分自身が楽しく生き生きと過ごすこと」が大切であり、それが心に余裕を持って子どもたちに接することができることにも大きくつながるのだということを、改めて感じさせられた。不登校や引きこもりの状態をその子にとって悪い状態と捉えるのではなく、大切な意味のある状態として認めていくことの大事さについての話など、自分自身の見方を変えてみようと思えるよいきっかけとなったように思う。</p> <p>また、多くのことわざや格言など、これからも心にしまっておきたいと思えるものが多く、紹介された本もぜひ機会を見つけて読んでみたいと思う。</p>
56	小学校	<p>2日間有意義な講習であった。教員として、だけでなく、人としてこれからどう生きてらいいかという視点も与えていただいた。多様な生き方、考え方を今後生かしていきたいと思う。</p>
57	高校	<p>今回、内沢さんの講義を受講し、物事を一面的にとらえないことの大切さを学んだ気がします。知覧中学校の自殺事件についても、経過を伺いいろいろなメッセージが発せられていたことなど考えさせられました。また、『生徒のために』ではなく『生徒の立場で』で何を考え、何をすべきなのか、またすべきでないのか。見守るべきなのかを考えていきたいです。教育は、『理想を掲げて、妥協する』ですね。</p>
58	小学校	<p>本講習を受けた数日後に、高校生が自殺する痛ましい事件があった。その様子を聴くにつけ、教師のひとことがどれほど子どもたちに重いかということを思い知らされる。本講習で学んだ(つもりの)子どもたちを見る視点、存在自体を全肯定することを、ますます自分に厳しく課していかなければと思う。</p>
59	小学校	<p>物事にはいろいろな価値があり、多面的に見ることが大切だと感じた。「今をどう生きるか」、「ありのままの自分」を認めることによって、ずいぶん物事に対して気楽に考えることができることが分かった。不登校に対しての見方がずいぶん変わったような気がする。興味を引く、教具がたくさん用意されており楽しく講義を受けることができた。教具を作るのは大変だが、これから先何年も使えると考えると作る意欲もわいてくるし、片付けをきちんとしておけば、使いたいときすぐ使えるということも、なるほどと感じた。このような、楽しくためになる講義がもっと増えるといい。</p>

NO	学校種	回 答
60	小学校	<p>今回の講習は、一方向から物事をみてしまう自分の思い違いや思い込みを振り返る良い機会となった。</p> <p>〈発想を豊かにする〉ことわざ・格言一行コメント集と「教育学講義」題材集は、違う角度から物事を見る方法としてとても参考になった。特に、「教育学講義」題材集は、分かりやすく書かれていたので楽しく読むことができた。アランの『幸福論』の中から、気に入った文章として抜粋し記載された「自分を愛する人たちのためになすことができる最善のことは、自分が幸福になることである」「自分を一番大事にする」「最大の敵はつねに自分自身」「解決の道は自分の中にある」「見方をほんの少し変えるだけで相手の状況も肯定的に受けとめられる」「幸福は些細なことによっている」などを読むと気楽に人生が楽しめそうな気がする。</p> <p>世間の常識や価値観に合わせたり従ったりすることを減らし、その時々自分の気持ちに素直になって遭遇する課題に一生懸命に取り組んでいきたいと思う。将来のことを考えて心配することより今を大切にしていきたいと思う。</p>
61	高校	<p>生徒と向き合うための取り組み方や姿勢について、そして教師としての原点に立ち返ることができた講義でした。</p> <p>しかし、欲を言えば、もっと現場に近い具体的な事例等がもっと出されての講義であって欲しかったと感じました。受け身的な考え方もかもしれませんが、我々教員にとって、現場以外の事例や取り組み方を今後の参考として、また自分の取り組み方との比較検証としての材料を求めているように思います。</p> <p>また、受講してみたいです。ありがとうございました。</p>
62	小学校	<p>子どもたちには自己肯定感を味わわせと言いつつ、自分の中に自己肯定どころか自己否定を多く含んでいた私にとって、まんざらでもない自分を発見させられました。そんな自分がちょっと愛おしくも思えました。自分の教職人生を主人公として生きる！！私の人生を主人公として生きるに置き換え、楽しい毎日を過ごしていきたいと強く思うことでした。</p>
63	高校	<p>内沢サンありがとうございました。5日間の講習のうち、3日間お世話になりました。ものの見方を複眼的にすることの大切さを実感しました。来週から授業が始まります。自分自身楽しみます。</p>
64	中学校	<p>今回の講習を受講して、改めて教師としてのあり方を考え直すことができました。「生徒のために」と思って取り組んでいたことも、生徒の立場ではなく教師サイドのものの見方や考え方によるものだったと思います。自分の経験による価値観に頼りすぎて、先入観があったり、偏った考え方だったりし、教師サイドの考え方を押しつけていたようです。生徒の生き方に良くも悪くも影響を与える職業なので、生徒一人一人の実態に応じて「生徒の立場」に立ったものの見方、考え方で対応していけるように努力していきたいと思います。</p>

NO	学校種	回 答
65	中学校	<p>2日間にわたる長い講座でしたが、一つ一つの新鮮な言葉にひきつけられ、楽しく時間を過ごすことができました。最初は感心しながらも多少とまどい、「実際の学校現場ではなかなか、そういう風にはいかない・・・。」と、素直にとらえられない自分がいました。しかし、自分のたかだか20年程度の経験の中で凝り固まってしまった常識の一つ一つを見つめ直してみると、本当に「子どものために」なっていないことばかりで、一面的な見方しかできていなかったり、また、子どもの「ために」ではなく、押しつけの善意や思い込みで行動し、むしろ悪い結果に陥っていることも少なくないと感じました。この2学期から初心に戻り、「子どもの立場で」考え行動できるように心がけてみたいです。</p> <p>また、講師の内沢先生(たっちゃん)のアンケートや実験を通した講座は非常に楽しく、おそらくは、「自分の教職人生を主人公として生きる」「自分が授業を楽しむ」→「生徒が授業を楽しめる」を身をもって実践して下さったのだと思います。不思議な話術と笑顔を交えながらの講座に、いつしかグイグイひきこまれてしまいました。「これってどういうことなのだろう・・・?」「次はどうなるのだろう・・・?」自分で予想を立てることで、生徒一人一人が主体的に学べる・・・素晴らしい授業だと思います。</p> <p>特に印象に残ったのは、マッチ箱を使った実験で学んだ「人間の感覚の頼りなさ」「人間の感覚の素晴らしさ」です。私自身授業を組み立てる中で特に心がけているのは、人間の五感に訴えかける授業なのですが、(教科は美術です。)特に素材を扱う時に手のひらで様々な素材の違いを感じることでできる「触覚」は、職人の多い日本人の中で最も誇れる感覚だと思います。早速、あの実験は2学期の授業の導入で試したいと思います。</p> <p>この2日間、自分のこれまでを振り返り、また、教師としてあるいは人間として今後のあり方を見つめ直すいい機会になりました。本当にありがとうございました。</p>
66	高校	<p>今後の生徒指導や教科指導において即実践できる理論・考え方・指導法等が豊富に盛り込まれていた。更に深く学びたいと思えるような興味・関心の持てる内容で、大変充実した2日間となった。</p>
67	中学校	<p>「『不登校』は明るい問題である。」という考え方など、物事を一面的にとらえずに様々な立場によるとらえ方があることを改めて実感しました。</p> <p>いじめについても、多くの資料を見ることができ自分に何ができるかを考えさせられる時間となりました。</p> <p>予想を立てる楽しさ、教具の準備(後片付けの大変さ)など、自分の授業に生かしたいものが多くありました。本当に「楽しい授業」でした。ありがとうございました。</p>
68	高校	<p>専門的な教科(工業・建築)が殆ど無いために、どれを受講するかかなり悩みましたが、結果的には大変有意義な研修となりました。ありがとうございました。</p>
69	高校	<p>何よりもひきつける講習で、心地よい疲労感を感じた。パワーポイントもないけど、たっちゃんがあちこち歩いて近づいてきて、机間巡視もしてくれて、これこそ教師の本髄と思った。</p>

NO	学校種	回 答
70	中学校	<p>とてもたのしく受講できました。教育現場がそして自分がいかに「気張り」過ぎているか、痛感しました。もっと肩の力を抜いて、子どもの「立場」にたって日頃の生活をするのがいかに大切か考えさせられました。いろいろ考える機会になった今回の講習でした。</p> <p>しかし、この制度自体は要らないと思います。やはり、研修したいときに自ら進んで研修をするという、教職員の自主性に任すことのほうが大切だと、今回の講習で考えました。</p>
71	小学校	<p>ものごとを一面的に考えない発想の転換により、不登校を明るい話題としてとらえることができることにほっとしました。また、解決の道は自分のなかにあり、子どもも教師も自分の人生を主人公として生きることが大切だと分かりました。</p>
72	高校	<p>初めてのキャンパスは広くて会場案内図が見にくく分かりずらかった。もう少し大きく分かりやすい場所に数力所の設置を希望する。また、昨今のエコ社会の中でエアコンが効きすぎて寒く罪悪感があった。</p> <p>講義に関しては、ユニークで楽しい教材の工夫が多く、12時間が辛くなかった。現場においてすぐに活用させていただきたい教材がいくつかあったのは大きな収穫であった。ものごとを一面的に考えない・見ないということに関しては、分かっているつもりであったが根本的な所での違いを実感した。例えば、「長所は反対側の欠点によって支えられている」とか「否定的な見方が問題でないことを問題にしている」など、視点の違いの発見が面白かった。</p> <p>「四つの車に乗らない」という生徒指導の話は説得力があり、すぐに現場で真似たい。</p> <p>結論として、「子供にとって唯一の道德上の教訓は、誰にも決して害を与えないことである」というルソーの教育論にも感動した。内沢さんには心より感謝である。ありがとうございました。</p>
73	中学校	<p>とても楽しく、ゆったりとした気持ちで2日間受講出来ました。また、内沢さんの話を聴いて、日頃の自分の子どもたちへの関わり方を振り返ることもでき、また、新たな気持ちでゆっくりとした気持ちで接していこうと思います。内容もよく知らず、テーマだけで申し込んだんですが、とてもすてきな話をきけてラッキー。出会いに感謝です。</p>
74	高校	<p>一面的ではなく、様々な角度から物事を見るということの大切さを学ぶことができた。また、実際に起こっている諸問題に対応するための指導法など、今後の教育現場で活かしたいと思います。大変勉強になりました。ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回 答
75	小学校	「不登校のすすめ」なんて、はじめはどうして！という気持ちでした。しかし、いじめについて学んだら、やはりそれが正しい。と思いました。学校を休める勇気があれば、命を落とすことはないのだと思った。これ以外に、これまで知らず知らずのうちに自分が違ったことを正しいと思ったり、思い込んでいるのだということがたくさんわかった。この講義を受けて、まだ教師としてやっていけそうな気がした。これからもしっかりとがんばっていきたい。
76	小学校	充実した研修ができた。とても感謝しております。
77	特別 支援学校	7月の必修科目の際に、少し講習内容を伺い、とても興味を持って受講しました。担当生徒に不登校児がおり、今後の指導について参考になりました。また、いじめについての内容も詳しく説明され、学校側の意識の持ち方が重要だということも理解できました。
78	小学校	二日間の講習で、教師の意識改革を図っており、その中でも重要な生きる力の捉え方や鹿児島県での深刻な状況など真剣に取り組むべき方向性を示していただいた。講習の中で気になったことやさらに調べたい内容等も自宅や今後いつでも活用できるように豊富な資料や冊子を紹介して頂き、再度見直すことや現場で困ったときに活用できる参考資料としても活用できることも有り難かった。それこそ、今回の講習を生かした主体性のある学びが教師自身出来ると感じた。 講師の先生の講習の内容構成や話術も素晴らしく、教壇に立つ側としても学ぶことが多く、本当に意義ある講習となった。ありがとうございました。
79	小学校	楽しい授業・仮説実験授業の実践例を多く紹介してもらい、参考になった。時数はなかなか厳しいが、ぜひ、取り組んでみたい。いじめから逃れるためには不登校を容認するということが大事なことなのかもしれないと共感できた。板倉氏のことわざ・格言や引用された詩、ルソーの言葉など、なるほどと思えるものが多かった。小道具も多く紹介され、その都度、雰囲気や和やかになりよかった。講義自体ゆるい感じだった。発言を強要しないというのもおもしろかった。

NO	学校種	回 答
80	中学校	<p>講義の中で不登校生徒に関する内沢さんの講義(特に2日目の午前)を拝聴して、1日目にも増して鹿児島県の教育の方針の転換を望むようになりました。</p> <p>確かに1日目の講義は、現場ではどうだろう…と思いましたが、不登校生徒に関しては、理想でも不可能でもありません。というよりも、こちらのほうが理論的にも正論です。内沢さんは「変わるべきときに変わる。待てばいい。」とおっしゃいました。わたしたちは待っておけばいいのでしょうか。</p> <p>もちろんわたしはこれからも、理想を掲げて妥協していくつもりです。自分の足を信じてぼちぼち進んでいくつもりです。ただ、妥協はしますが理想は失いません。魯迅の「故郷」にあるように「歩く人が多くなればそれが道になる。」です。しかし、それでいいのか、とも思っています。わたしは鹿児島県の教育の方針、特に生徒指導の方針は10年～15年のうちに方向転換することが必要だと思っています。</p> <p>今、Q-Uに興味を持ち、勉強しているのですが、生徒指導の観点と生徒集団へのアプローチの視点が、内沢さんの理論と共通していると思うのです。今後、教師に求められるのは、実は人間関係作り等に関する高度な技術と調整力なのではないのでしょうか。押さえつけて怒鳴っておけばなんとかなる指導はそのうち通用しなくなるのですから。精神的に病んでいく教師が当たり前のように近くにいる現場は、もう転換期を渴望しているのではないのでしょうか。</p> <p>内沢さんは、「僕には何もできません。」とおっしゃいましたが、現場のわたしたちはさらに何もできません。わたしたちの言葉は上には届きません。フィルターにかけられたり、近いところで揉み消されたりします。だから、内沢さん方のような研究者の方々に、理論に裏打ちされた今後の教育の在り方を鹿児島県の方針にすべく県教委に働きかけ、指導してほしいのです。</p> <p>行きたくない学校に行かなければならないと自分を責めている生徒たちがたくさんいます。学校に行かせなくては、と負い目を感じながら子どもの手を引っ張っている親がたくさんいます。そして、「日々家庭訪問をして連携を深めなさい。」と指導される教員がたくさんいます。そして、「連携を取ったからこの子は学校に来るようになった。やはり、毎日の家庭訪問が大事だ。」と無意味な自信を持つ教師が増えていきます。…変わるべきときに変わる。確かにそのとおりかもしれませんが…。</p>
81	小学校	<p>講話内容もちろん話し方、資料や教具等など引きつけられました。楽しくおもしろく受講できました。ありがとうございました。</p>
82	その他	<p>必修で担当の先生でしたが、選択のほうが充実した講習会でした。実際に現場で利用できそうな授業事例は参考になりました。今回の講習会で学んだことを頭に入れて、今後の教員生活を楽しまたいと思います。2日間ありがとうございました。</p>
83	小学校	<p>内沢先生の講義は必須を含め、4日間受講させていただきました。聴けば聴くほど奥深いものがありました。そして癒されました。これからも定期的にお話を聴きたいです。ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回 答
84	中学校	<p>これまでにはあまりなかった教育的考え方を聞くことができ、新たな視点で教育を考える良い機会となった。</p>
85	中学校	<p>これまでの教職員としての経験が邪魔をして、多方面からの見方ができなくなっている自分があります。根本的に何が大切なのかその中心を外さない指導が大切だと感じました。物事をしっかり見極めることの大切さ、固定概念にとらわれない見方が大切だと感じました。つつい表面的なことしか見ずに判断しがちですが、そうではなく、その奥に潜んでいるものに向き合えるように努力していきたいと思いました。この講座で大いに励まされ、教職の道を頑張ろうと思いました。生徒と向き合う指針を示していただきました。ありがとうございました。</p>
86	小学校	<p>講習内容や資料については、大変勉強になり教員として大切な学びの時間であったとありがたく思う。内沢先生の大らかでのびのびとしたユーモア溢れるお話に、「教員」という仕事の楽しさを改めて感じる事ができた。「知覧中のいじめ」についての詳細を知り、学校としての責任感を感じ。</p> <p>講習会の申し込みについて、なかなかスムーズに申し込みができなかったり、お金を振り込むために昼休み時間に銀行に行かないといけなかったりしたことが、年度始めの1学期、時間を設定することが困難であった。</p>
87	高校	<p>今回の講習では今までの考え方から逆転の発想を学びました。物事は一面的に見ると問題に思えることも、見方を変えるとよいチャンスとなるということが新鮮な発見でした。問題だといわれているから問題なのではなく、問題ではないという見方をすることも大切だなと思いました。また、「地獄への道は善意で敷き詰められている」という言葉にはドキッとしました。これまで生徒に対しよかれと思って口にした言葉が生徒を苦しめていたのではないかと反省しました。今置かれている状況や、現在の状態を受け入れることから初めて、生徒自身が動き出したときに動き出せるようにすることが大切なのかなと感じました。「人は人に言われたからといって変わるものではなく、自分が変わりたいと思ったときに変わる」という言葉になるほどと納得させられるとともに、学生時代にはこのようなことを考えていたなと懐かしくなりました。私も子どもだった自分を覚えていないおとなの一人だったと気付くことが出来ました。今後は子どもだった自分を思い出しながら取り組んでいこうと思います。</p> <p>今回の講習で様々なことに気付くことができました。今後は多くの見方や考え方をして視野を広げて「生徒の立場」で考え、「自分らしく」取り組んでいきたいと思ます。ありがとうございました。</p>



NO	学校種	回 答
88	中学校	<p>7月9日の講習と今回の講習2日間と、内沢さんの思いをじっくりと聞くことができとても良かったです。周りの先生との調整をする係をする上で、私自信の教育に対する考え方など多少の疑問がありましたが、とてもすっきりしました。私なりの考え方と内沢さんの話されている内容が通じるところがたくさんあり、安心することができました。</p> <p>今回は不登校の生徒に関すること、いじめに関すること、内容がとても重たいものですが、生徒の立場になって考えることが大事であることがよく分かりました。また、対応の仕方も気を付けていきたいと思います。</p> <p>2年前に、教え子が病気で亡くなりました。彼は本当に涙一つ見せず、いつも笑顔で私たちに話をしてくれました。人間って本当に生きていることがすばらしいと私も思います。彼から教わったこと、今でも忘れないし、今の教え子たちに話をしています。私も含めみんな、飾らず、無理をせず、素直な一歩を踏みしめていけたらと思います。</p> <p>大変ありがとうございました。とても刺激になりました。また、機会があればお話を聞きたいと思います。</p>
89	中学校	<p>『たのしく学び たのしく生きる』ということの真意を考えることができました。ただ単にたのしいだけでなく、生徒の知的好奇心を育てていくという点でこれからの授業の在り方に参考になりえる。何で教えるかではなく、何を教えるかに重点をおいて授業を進めてみるとたのしい授業になりそうな気持ちになっている。また、不登校生やいじめへの対応についても参考になった。何かをしよう、何とかしようという気持ちが先行して生徒の今の状態を変えようとするあまり、一番大切な生徒の自主・自律を妨げになることもあるということである。ただ、いじめに関して絶対あってはならない。どうして未然に防ぐか。このことがなかなか難しいと思う。アンテナを高くするということはあるが、これを実践しなければと考えている。</p>
90	中学校	<p>学校が直面している暗い問題(不登校・いじめ)も一面的にとらえず、他面的にとらえることでその問題の本質が見えてくるように思えた。</p> <p>ことわざや格言もいろいろな問題を解く上での鍵となるように思えた。</p> <p>「たのしい授業」についても実践をふまえながらの講義は久しぶりに学生の気分が味わえて充実したものとなった。今後の教員生活に生かしていきたい。どうもありがとうございました。</p>
91	中学校	<p>受講日の初日に教室を探すのに手間取った。もう少し案内があれば分かりやすかったと思う。</p>
92	小学校	<p>教材や教具等を活用しながらの理解しやすい講習内容でした。別購入の冊子を全て読みました。多面的に物事を考えるなどこれからの指導に生かしていけたらと思います。</p>

NO	学校種	回 答
93	高校	<p>セブンイレブンの「顧客のために」の例や、マッチ箱のコインの重さなどを通じて、私達の常識(決めつける)ことの危うさを示唆していただきました。</p> <p>また「登校拒否は明るい話」という言葉に生徒の内面をもっとしっかり理解しなさいと内沢先生から叱咤されているような気がしました。</p> <p>「心配」しないで「信頼」してあげることの大切さや「一つのことには価値があるわけではない」等、教育現場でこれから生徒へ向き合うヒントをいただきました。有意義な2日間ありがとうございました。</p>
94	高校	<p>今回の講習は自分自身が初心に戻り、非常に有意義な講習となった。これからの教職人生に生かして生きたい。又機会があれば、講習を受け勉強をし直したい。</p>
95	中学校	<p>教員生活20年が過ぎ、固定概念の塊であった自分の考えをときほぐしてくれる楽しい講習でした。</p> <p>今後の教職人生を主人公として楽しく子供達と過ごしていきたいと想います。</p>
96	高校	<p>表題の通り、魅力的な講習であつという間の2日間でした。忙しい現場であくせくしているところに多面的な見方で、明日からのエネルギーをいただくことが出来ました。本当に貴重な機会となりました。</p>
97	小学校	<p>会場が狭いのもっと余裕があるといいなあと感じました。遠方から来る方もいるので駐車場は確保してほしいと感じます。</p>
98	幼稚園	<p>「生きる力を育むこれからの学校教育」という講座名に難しい講義なんだろうなと思っていましたが、ゆっくりとした気持ちで受けられました。内沢さんのユニークな話し方やたくさんの教具。本物だと思っていた玉子を内沢さんが投げた時は本当にびっくりでした。飽きさせない楽しい授業はやっぱり難しいおt思うけれど、たくさん真似て自分も思う存分楽しみながら2学期から活かしていきたいと思います。「解決の道は自分の中にある」いつも人の意見に左右される私。ドキッとしました。また、「自分の人生を主人公として生きる」って素敵な言葉だなと思いました。長いと思っていたはずの2日間があつという間でした。ありがとうございました。</p>
99	中学校	<p>内沢先生の講義を7月にも受けていました。前回もマッチ箱に十円を入れて重さを比べる実験やアルミの棒を使った音の実験等があり、楽しく受講できました。今回は、前回と重なる部分も少しありましたが、虹の色や空気の重さについてビデオ視聴やグッズの披露など新しいものもあり、更に興味深く受講できました。知覧のいじめ事件にも内沢先生がかかわっていたことも初めて知り、ことの真相がよく分かり、教訓になりました。最後に、内沢先生の講義はほどよく脱力感があり、こんな私でも教師をやっていけるかもと思わせる励みになるものでした。2日間有り難うございました。</p>

NO	学校種	回 答
100	高校	達ちゃんの講習は自身の思考の幅を広げてくれるもので、有意義な時間を過ごすことができた。もっと、現場で我々教師や生徒たち、保護者・・・多くに講義を行っていただけたら・・・と思います。
101	小学校	2日間の講義だったが、実践に生かせそうな内容が多く、興味を持って楽しく聞くことができた。特に“楽しい授業”についての内容がおもしろかった。内沢先生の準備も多彩で大変驚いた。音の実験や重さの実験を通して、人間の本質に触れたり、ビデオや実物を使ったりしてわかりやすく解説してくださった。私たちにとって聞いていて楽しい講義が、このまま小学校の子どもたちへの授業の参考になると思った。また、教職の意義についても考えさせられた。これからも新たな気持ちで頑張ろうと思った。
102	小学校	楽しく分かりやすく、教えていただきました。また、様々な資料等の活用で大変分かりやすかったです。「楽しい授業」での仮説実験授業の具体例を挙げての説明は、大変分かりやすく良かったです。
103	小学校	様々な教具を使って興味を引きつける効果の大きさを改めて実感しました。ありがとうございました。
104	小学校	今後の教職生活に参考となることが豊富に盛り込まれていた。勉強になった。
105	小学校	「たの授」、何度受講しても毎回目からうろこで、内沢さんの軽妙な語り口についつい引き込まれていきます。内沢さんの授業は、わたしの心を解きほぐしてくれます。ありがとうございました。
106	高校	非常に興味深い内容であった。今後の現場で生かせることもあると思った。
107	小学校	2日間、どれだけみっちり講義があるのかと構えていたが、内沢先生の講義は楽しくあっという間に過ぎた。自分のこれまでの教員生活を振りかえることができ、また、内沢先生の言葉にたくさん励まされた。2学期からに活かしていきたい。
108	高校	二日連続ではあったが、実に楽しく受講することができた。まさに「たの授」が目の前で展開されたといえる。ありがとうございました。

NO	学校種	回 答
109	小学校	<p>楽しい講習をありがとうございました。仮説実験授業との出会いは、十数年前でしたが、今回久しぶりにじっくり研修することができてとてもよかったです。というのも、本講習が、「たの授」メインとは知らずに申し込んだので、うれしい偶然の一致だったからです。知覧中いじめ自殺事件や不登校の内容も、実に興味深く聞くことができました。来年度更新講習を受ける先生たちに、薦めたいと思います。ありがとうございました。追伸 たっちゃんからいただいたころころリング、高一の息子が夢中になっています。</p>
110	小学校	<p>いじめ・自殺から逃れる最大の方法が不登校であるという考え方に驚きました。これまで、「不登校」をマイナスのイメージでしかとらえていなかっただけに、本講義を受講したことで、自身の見方や考え方を見直すよい機会になりました。</p> <p>他人にどう見られているかという、「自分が勝手に描いた他人の評価」にこれまで縛られすぎていました。他人に迷惑をかけず、自己を人生の主人公におき、生きていくこと。一度きりの人生ですので、もっと楽しみながら生きていきたいと思います。</p> <p>現場で生かせる様々なおもしろグッズの紹介もありがたかったです。</p> <p>2日間、お世話になりました。また、お話を伺える機会があればいいなあと思いました。</p>
111	小学校	<p>たくさんの事例をもとにしたとても分かりやすい内容で大変ためになるとともに、大いに刺激を受けた。人としての自分、教職としての自分を見つめ直すよい機会にもなり、今後の教職生活に学んだことを何らかの形で生かしていきたいと思う。</p>
112	小学校	<p>「たのしい授業」「たのしい生活指導」というキーワードに興味をもち、受講を希望した。内沢さんの講義は、様々な工夫がなされ、講習テーマにあった「たのしい講義」であった。「同じものが違って、違うものが同じ」という考え方を身に付けることで、多様なものの見方・考え方ができることを学んだ。はじめは？だったが、内沢さんからたくさんの事例を提示していただき、理解することができた。その他「不登校は否定的な問題ではない」「生活指導は、『いい加減がよい加減』」「いじめ問題」「楽しい授業の具体例」など、書ききれないほどの内容を学び、明日から「自分が主人公」という気持ちをもって、仕事に取り組むきっかけ作りができたように思う。最後に、受講者を飽きさせることのない「楽しい講義」をしていただいた内沢さんに感謝したい。ありがとうございました。</p>
113	小学校	<p>子どもたちの興味・意欲を高める指導法についての何らかの示唆を与えてくれたような気がする。講義内容は若干平易なものもあったが、堅苦しい話だけでなく様々なクイズ・アンケート・授業での仕掛けなどあり、我々受講者も退屈することなく興味深く講義を受講することができた。ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回 答
114	幼稚園	<p>いろんな分野の教科につながる“たの授”でした。予想してみても、ドキドキしながら結果を待つことは、学年や学校や段階を問わずに楽しめる工夫がなされていて新鮮でした。</p> <p>そして、全ての格言にはユーモアがあり、「驚いたり、うなずいたり」しながらの2日間でした。こんな考えで教育ができ、人生が過ごせたら最高でしょうね。</p> <p>私も保育現場で、「自分なりの何かを見つけて、失敗をおそれずにやってみよう」と2学期に明るい期待を持ちました。確かにものごとは、色々な見方や考え方ができます。でも、その中で何か必ず答えを出さなきゃならない局面にぶつかる時に、楽しく考えて、したたかに行動して、どちらに転んでもシメタもんだと少しの自信を持ち、「自分は今、人生の主人公を演じているんだ」と笑えるようになりたいです。と、言っても格言やことわざのすべてが、具体的なものになるわけでもなく、実際の現場では理想なんですけど・・・理想と、思える面も多いと思うんですが、“理想をかかげて妥協”なんですよ。その妥協の中から新しいものを見つけ出す醍醐味もあるのでしょうか。・・・結婚だって、ある意味“理想をかかげて妥協”かもしれません。読経の中で新しい発見をして、今とても幸せです。( ^ u ^ )</p> <p>この年齢で2日間の講義は厳しいものがありましたが、有意義な2日間でした。登校拒否やいじめ問題では、いろいろな人の立場に立って考える機会となりました。(特に親として)・・・また、命の重さを感じてとても悲しくなりました。帰ってきてから、家族でも話し合ってみました。たった一言の言葉やちょっとした行動で、人の人生って大きく左右されるのかもしれませんが、愚問かもしれませんが？疑問なんですけど、いっつもどうして加害者の家庭や環境は、保護法で保護されるのでしょうか？その後のその子たちは、どうなったのでしょうか？。本人の気持ちとして、今後2度と悲しいことが起こらないようにするために加害者を社会で役立てる方法はないのでしょうか？</p> <p>さあ！私も楽しい保育から自分の格言を見つけましょう。</p>
115	幼稚園	<p>これからの教育はしっかりと自分と向き合いながら子ども達に接して行かなければならないと感じました。とても楽しい講習であつという間の2日感でした。ありがとうございました。</p>
116	中学校	<p>内沢先生の講義は本当に楽しかったです。興味いっぱい臨むことができました。講義室はもう少し広いところがよかったですと思います。農学部共通棟などきれいなところがよかったですと思います。</p>
117	小学校	<p>免許状更新講習、最初の講義でどのようなものかわからずに受講しましたが、2日間有意義な時間を過ごすことができました。内沢先生は大学で、「たのしい授業(たの授)」という講義をされているようですが、わたしたち教員にとってもたのしい授業でした。</p> <p>教員は、授業を行い子どもたちに学力を身につけさせることが仕事ですが、それ以上に、人間関係を構築したりそのためにコミュニケーションをはかったりと人との関わりが何よりも大きいと感じています。</p> <p>内沢先生の講義では、辛いことがあったときの気持ちの持ち方や人との接し方など生きていく上で大事なことをたくさん学ばせていただきました。講義以来、「〇〇なのに・・・」と言いたくなったら、「〇〇だから、」と思うようにしています。とてもたのしい授業でした。</p>

NO	学校種	回 答
118	高校	<p>学校現場で直面する諸問題の解決にはほど遠い内容であったが、講習自体は聞きやすく、いい刺激を受けることができたと思う。ただし、受講生が多い割に受講料が高額なのが気になった。10年に1回の更新講習より毎年1回程度教育センターでの研修(もちろん無料)を義務づけることの方が効果的であると感じた。</p>
119	高校	<p>知覧中の『いじめ』による自殺の真相から教訓を呼び出す地道な活動には子供達の人権を守る観点から実に頭の下がる思いでした。 しかし、人間社会から消え去るものでもないとしたら競争心理をあおり立てることなく優劣の言葉さえ否定せざるを得ないのか自問することでした。今後いじめ問題が風化することなく闇に葬られることなく取り組んでいけたら人生はもっと楽しく明るく生きていけることでしょうか。今後も奮闘に陰ながら応援使用とします。内沢氏の経験談取り組みをもっと知りたくてホームページを開かせてもらいます。</p>
120	中学校	<p>今回の講習では、教職として、また人として新たな考えに触れることができ、有意義なものになりました。 日常の忙しさの中で、あまり深く考えず、自分自身を振り返ることが、この頃あまりなかった気がします。気になる生徒のことは、夢の中でも考えたりすることはありますが。 また、「理想を掲げて妥協をする」という言葉に、学校現場でどこまでできるの？と思い、改めて生活指導のあり方を考える機会になりました。 楽しい授業では、仮想実験の教育に触れることができ、大変楽しく学ぶことができました。空気の重さという1つの学習を、とてもわかりやすく、しかも考えながらでき、きっと生徒たちも生き生きと学ぶことができるだろうと思いました。教育課程(年間の授業時数)や入試もあり、教科書をはなれることはできませんが、何か1つでも授業に取り入れていけばと思います。まずは「これは！」というものをまねることからやっていきたいです。 まだまだ知らないことも多く、改めて学びの大切さを感じることでした。内沢さん、2日間とても有意義な講義を本当にありがとうございました。大学生の頃に内沢さんの講義を受講出来ていたらと思いました。</p>
121	高校	<p>2日間の講習たのしく受講させて頂きました。ありがとうございました。これまでいかに教育はこうあるべきであるなど画一的な物の見方をしていたか、反省することで。発想をプラス思考に転換できる柔軟性を持てると、自分も楽しい授業ができたり、生徒との悪くない関係がつくれて心に響く生徒指導ができるようになると思います。いい加減はよい加減、どっちに転んでもシメタ、心ここにあらざれば、見れど見えず、理想を掲げて妥協する、本当に納得でした。家に帰ってから娘に「お父さん急にどうしたの」と笑われました。なんか嬉しかったです。</p>
122	小学校	<p>大変楽しく充実した2日間の講習であった。これからの教職生活にますます意欲がわいてくるような内容で、今後の改善点などを見つけることができた。</p>

NO	学校種	回 答
123	小学校	現場の即物的な対応にばかり追われていた自分を振り返ることができました。教員自身が考え、判断し、真の意味での子ども達への教育ができるように私たちが現場を改善していかなければならないと改めて感じました。
124	小学校	これから先、教職をもっと楽しんでみたいなあと思える講習であった。講習自体に様々な工夫がたくさんあり、楽しい授業のヒントになった。2日間、小学生に戻ってわくわくした気持ちで授業を受けているような気分になった。
125	小学校	会場の説明が少なかつたため、場所が分かりにくく1日目は会場に着くまでに時間がかかりました。もう少し詳細に情報を提示して頂けたらありがたいです。
126	小学校	2日間で物の見方や考え方に違いがあることを知り、考え方を変えれば、どんなことにでも頑張れそうな気がする2日間でした。「いじめ問題を考える」では、いじめに苦しんだ子どもたちの心情を考え、まわりがどうするべきかも考えさせられました。ことわざを読むことで、とても気持ちが楽になりました。2学期からの指導に役立ててみたいと思います。
127	小学校	教育に対する新たな、違った角度からの見方、考え方があることに気づかされおもしろいと思った。従来のやり方考え方などをそのまま鵜呑みにするのではなく一つ一つ検証していく姿勢をこれからは持ちたいと思う。
128	中学校	物事を一面的に見ない、見方や考え方を変えるということが心に残った。子どものためにではなく、子どもの立場に立って考える。今を生きる、みんな違って、みんな同じ、人間っていい、イコールは等しくもあり、等しくもなし、など印象に残ることが多かった。貴重なたのしい授業をありがとうございました。
129	小学校	授業のネタをたくさん紹介していただき、そして、緊張の無い楽しい語りで、私も、子どもたちにこんな風に接していきたいと感じました。力を抜いて、何を優先にすべきかを考えながら、子どもを安心させ、ひきつける授業を目指していきたいです。ありがとうございました。
130	高校	大変楽しく講習を受けることができました。有意義な2日間でした。

NO	学校種	回 答
131	小学校	<p>会場が分かりにくかった。地図を詳しく(見やすく)していただきたい。  講座は、よい意味で自由な雰囲気でした。  物事を一面的に見ない考え方についてかんがえさせられました。かつては、そういう見方ができていたような気がするのですが、周りの様子を見て、同じようにという思いから表面的に見てきたような所があるのではと、自分を省みることができた。子どもの立場から物事を考えることと、こどものためにというのが、必ずしも一致しているとは限らないので、そこを検証できるようになりたいと思います。  興味をひく工夫がされていて、楽しく学習できたのがよかったです。ありがとうございました。</p>
132	中学校	<p>2日間に渡る講義でしたが、自分自身新たな発見をすることや、今まで考えもしなかった発想を知ることができました。学校現場で全てが通用するかは分かりませんが、今までより少し肩の力を抜いて生徒に接することができると思います。また、知覧中のいじめによる自殺と同じようなことは、二度とあってはならないので、自分自身も気をつけていきたいと思いました。二学期からは、生徒に「キビシイ」指導をしていきたいです。2日間ありがとうございました。</p>
133	小学校	<p>最初、資料代が1000円ということで、ちょっと変な気がしたが、講義を終えて考え方が180度変わった。というのは、資料はほとんど使わずに部分部分だけを見ていったのだが、資料の内容は、とても興味深い物で、「読んでみたい」という気になったからである。講義で扱われなかった分、一層そういう気になったのかもしれない。これから読んでみます。(1000円分を取り戻すために…ではなく)講義も楽しい内容でした。</p>
134	小学校	<p>今回の講習を受けさせていただき、現場での自分自身のこれまでのことを振り返るよい機会となりました。目の前の子どもたち、保護者や職員、地域の方々に対し、ある意味自身の価値観や思いを一方的に出し過ぎていたような気がします。相手が望むことは何なのか、それに対して自分はどう判断し、どう動くのか。客観的に物事を見ることの大切さを改めて感じることでした。  振り返り、気づく機会となりました。ありがとうございました。</p>
135	小学校	<p>学校現場で活用できる内容がほとんどでとてもためになる講義であった。  まず、仮説実験授業の具体的な内容を自分自身が実際に体験することができた。子どもの問題意識を揺さぶる授業に感銘した。  次に楽しい生徒指導の在り方についても、これまでのやり方を考えさせられる取組であり、とても参考になった。  そして、教師として、人間としてこれから生きていく上で役立つ多くの言葉をいただいた。とても参考になり、今日から変えてみようという気持ちになった。  有意義な2日間を講義してくださり、感謝します。</p>



NO	学校種	回 答
136	小学校	<p>子どもたちにだけではなく、教師の私たちも生きる力をいただいた講義で、とても有意義でした。これまでの自身の教育観を見つめ直す機会をいただいた講話であり、受講してよかったと感じました。</p> <p>知覧中のいじめ問題は痛ましい内容でしたが、どこの学校でも起こる他人事ではない問題です。今回の講習でどのような背景があったのか実際に話を聞いて、少しでも知ることができてよかったと思います。「不登校」に対する考えもわかりました。</p> <p>これまで、こうしなければいけない・こうあるべきだという考えで生活してきたのですが、今までとは違った角度からいろいろなものを見たり考えたりすることで、今までの思考が広がり多くのことに気づかされました。今まで思いもしなかった物の見方や考え方を与えてくださいました。これからの自分の生き方も変えられそうです。</p> <p>ありがとうございました。</p>
137	高校	<p>コロコロリングは家内がもらってきました。早速家族で作りました。楽しくなければ授業じゃない。そのこだわりに感服です。</p> <p>不登校・自殺等々、学校の抱える子供との問題に直接的に対面されるタッチャンの姿と引き笑いが目と耳に残っています。鹿児島の教育は・・・ タッチャン頑張れ！</p> <p>競技力向上を目指しつつ、私ももうひとつの面の子供たちの強さに目を向けてみます。</p>
138	小学校	<p>知覧中のいじめ自殺事件について、勝手な想像をして、大変だなあと感じていましたが、遺書や事のいきさつ・母親の思い・学校の対応など正しい情報を知るにつれて、大切な教訓を得ることができました。いじめ、自殺を繰り返さないためにも、「不登校」学校に行かなくてもいいという選択肢を作ることを忘れないようにしたいです。明子さんの「学校に行くくらいなら死んだ方がまし。」という言葉も心に残っています。</p> <p>キンコンカンコーンと部屋中に響き渡る音は、私たちの心をわしづかみにされたようでした。どんな講義が聞けるだろうかとワクワクしました。「心配」しないで「信頼」すること、これから実践していきたいです。</p> <p>不登校の子の学校に登校したときの楽しそうな表情を見て安心するのではなく本当の姿をしっかりと見ることでできる教師になりたいです。</p> <p>次々と披露される小道具とどんどん散らかっていく教卓を、見ながらどんどん講義に引き込まれている自分がいました。卵立て・飛んでくる卵・コロコロリング・星に願いを・・・楽しかったです。最後に出そうとされた紙袋の中には何が入っていたのでしょうか？気になってしょうがなかったです。</p> <p>ことわざ・格言ビンゴ(マッキーノ)も夢中になってしまいました。工夫すれば楽しい授業できますね。後片付けさえしっかりすれば、わたしもできそうな気がします。どんどん真似させていただきたいと思います。</p> <p>2日間すばらしい講義に参加させていただきました。ありがとうございました。</p>
139	小学校	<p>二日間、楽しく受講させて頂きました。自分の一面的になっていたものの考え方に気づくと共に、別の面から捉えてみることの大切さを改めて考えさせられました。とても楽しそうに、生き生きと、内沢さんが自ら実践される授業を受け、受講している私までわくわくした楽しい気持ちになりました。今後、自ら授業を楽しみ、教職を楽しんでいきたいと思っています。二学期を迎えるのが楽しみになってきたような気がします。ご指導いただき、ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回 答
140	小学校	ありがとうございました。
141	小学校	建物や教室に貼ってある会場案内の紙を工夫してほしいです。大きさ、色紙など。学内は意外に貼り紙が大きく、見分けにくかったです。せっかく貼ってあるのに、分かりにくかったです。慣れない場所なので、随分迷いました。
142	中学校	<p>昨年この講座を受講した同僚から勧められて、今回受講しました。話に聞いていたとおり、とても楽しい2日間でした。今の教育ではなかなか考えられないような斬新なお話。納得しながらも、「実際にできるのか？」と考えたり……。</p> <p>でも、「このような考え方があるのだ」というのを知っているのと、知らないのでは、教師として生きていく上で全然違うのでは……。たくさんの元気をもらいました。新鮮な気持ちで「子どもの立場に立って」仕事していきます。ありがとうございました。</p>
143	小学校	2日間、いつのまにか楽しい雰囲気になり込んでいくような充実した講座内容でした。アンケートやインタビューが多々あり、1日目は緊張と恥ずかしさがありました。2日目はわくわくとときどき変わっていました。そして、そんな自分に気づいたとき、「はっ！」とクラスの子もたちの気持ちに近づけたような気がしました。今までの見方・考え方から、視野を広げた見方・考え方を知ることができたことが良かったです。今後の教職生活に生かしていきたいです。また、免許更新ではありませんが、自分の人生や生き方にもつながる内容でした。講座の内容すべてに感動しました。
144	中学校	それぞれの先生方の専門的なお話を聴かせていただき大変参考になりました。
145	小学校	発想の転換 考え方について降りろ参考になる点が多かった。いじめ 不登校について …… 内沢さんが今まで取り組んできた内容を知って考えさせられる部分が多かった。不登校は明るい兆しというのがよかった。板倉さんの楽しい授業について、本を当してもっと知りたくなった。
146	中学校	あっという間の2日間でした。大変楽しく授業を受けさせていただき、ありがとうございました。機会があればまた受講したいと思える講座でした。

NO	学校種	回 答
147	その他	<p>2日間の長丁場！と思いついた講習でしたが、あっというまの2日間となりました。どんどん内沢さんの話に取り込まれていきました。たくさん言葉や格言、資料等を紹介していただき、心に響くものやなるほど！と感じるものがいくつもありませんでした。「物事を一方向から見ない、多方面から見る、考えることの大切さ」を何度も話されました。普段何気なく生活していると、つい忘れてしまいがちです。でも頭の片隅にしっかりいれておこうと思います。</p> <p>また話の中で、教師としての在り方、考え方はもちろんですが、一人の人間としての生き方も教わりました。「もっと今の自分に自信を持とう！今の自分でいいんだ！」という気持ちにさせてくれました。元気が出ました。</p> <p>2日間ありがとうございました。</p>
148	中学校	<p>物事の考え方が一方向だけで考えてはだめであることが、この講習をうけてよくわかって、今後の教育活動に大いに役立てる自身がつきました。不登校の生徒への取り組み方、考え方がよくわかり、今後の対応の方向性が見えてすごくよかったです。たっちゃんの話聞く機会があれば、是非また聞きたいです。</p>
149	小学校	<p>ドラム缶とクッキーです。今回の講習で色々な事例を一步下がったところから広い視野でみて、みんなが楽しめる(一人一人が納得できるように)方法を探ることが大事なのだと感じさせられました。のめり込むとついつい周囲が見えなくなってしまうがちな私ですが、「何とかなるんじゃない？」くらいについて行かないと後で涙することになるんだと改めて感じさせられました。みんながそのことに気づけば、もっと学校現場も楽に楽しくなるのでしょうか、如何せんそうならず、誰かが一人でおっ被さり、気を病んでしまうというのが今の学校の現状です。</p> <p>でも、誰かがドアを開けなければ、新しい空気は入ってきません。だから、誰が開けたかわからないようにそっと少しずつ開けていきたいと思っています。</p>
150	小学校	<p>楽しい授業、ありがとうございました。</p>
151	高校	<p>楽しい授業への取り組みとして、どのように実践していくか、身をもって体験できたような気がします。講義の趣旨もしっかりとおさえつつ、楽しい講義の展開で、実に魅力的な時間でした。教育とは何か、今の自分にできること、やるべき事の指針が示されたような感じで、貴重な講義内容でした。</p>
152	小学校	<p>おもしろかった。必修の「教育の最新事情」で、「生きる力」についての講義もあり「しまった！重なった。違う講義にすればよかった。」と思ったが、中身はまた違って受けてよかったと思った。</p> <p>ものごとを多方面から見ることの大切さを、いろいろな事例を参考にしながらの解説は「なるほど！」と思うことが多かった。「いい加減はよい加減」「まねも主体性のうち」この格言いただきます。</p> <p>今は不登校の児童はまだ受け持ったことはないですが、これから先はわかりません。先に内沢さんの話を聞くことができよかったです。</p>

NO	学校種	回 答
153	中学校	学校では、生徒にさせる教育活動がたくさんあるが、それらの目的や価値などを再考するきっかけとなった。
154	高校	楽しく、そして考えさせられる講義になり、大変よかったです。生徒に対する接し方が少し変わりました。本当に有意義な講義をありがとうございました。
155	高校	<p>今回の講座は、教育とは何かを根本から再考する機会となりました。</p> <p>これまでの自分自身の考えとして、高校教諭の役割は、生徒の進路実現を果たすことだと思い、高校生活は社会人になるための準備期間だと生徒にも伝えてきました。</p> <p>従って、高校生としてどうかという基準ではなく、社会人としてどうかという基準で生徒に厳しく接してきました。</p> <p>講座の中で「いい加減は良い加減」という言葉を聞き、自分の中で何度もその言葉の意味を深く考えました。また「いのち」についても真剣に考えました。</p> <p>正直なところ、今回の講座で教師としての迷いが深くなりました。しかし、一番大切なのは、生徒の命であるということは、はっきりと心に刻まれました。ありがとうございました。</p>
156	高校	<p>2日間の講義で、自分がいかに固定観念や先入観にしばられ、豊かに生きていなかったか気付かされました。今まで、生徒の「ために」と善意？でやっていたことが、実は、子ども達を追い込んで辛い思いをさせていたと反省した次第です。「しない」と「する」ようになる→「することよりも、しないことが遥かに大事」との言葉はショックでした。不登校生の対応に悩む日々ですが、「つまらぬ自分は、すてきな自分」や「『そのまま』は『そのまま』だけど『そのまま』じゃない」を唱えながら、「今を、生きる」子らに寄り添って、彼らの「立場で」を忘れずに、「心配」ではなく「信頼」する養護教諭になりたいと思いました。「心配」するばかりで、ちっとも「信頼」していなかったのですね。子ども達に、必ず内在する「生きる力」を信じ、子ども達が自ら動き出す力を「信頼」して待つことにします。</p> <p>また、保健室での生活指導も、生徒指導部との板挟みで悩むことが多いのですが、「いい加減」は「よい加減」(好きな言葉になりました)や「理想を掲げて妥協する」を実践しながら、生徒達との良い人間関係を築いて行きたいです。</p> <p>今回、楽しい「仮説実験授業」や板倉聖宣さんの存在を、知り得たのも大収穫でした。板倉氏の「発想かるた」を早速購入します。“たっちゃん”から頂いた格言集は、デスクマットに挟みました。気持ちがブルーになったら、この格言集に目を通して、私自らがもっと自由に楽しく生活できたらなと思っています。残りの教員生活も、心なしか明るくなったような・・・楽しい時間、ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回 答
157	小学校	<p>講習の二日間を振り返れば、私が「生きる力」をいただき、「楽しく」学ぶことが出来ました。自分の道は自分で決める、それを邪魔してはいけないことに気づかされました。今回多くのことを学び、内沢さんの講習を受けられたことに感謝いたします。この気持ちをずっと持ち続けていきたいと思ひます。多くの資料や楽しいグッズの紹介、受講者を飽きさせない内沢さんの発言など、またお話を聞く機会があれば是非参加させていただきたいと思ひます。ありがとうございました。</p>
158	特別支援学校	<p>いろいろな教材・教具を準備して下さっていて、生徒になった気分で楽しく受講することができた。また、不登校などについても、自分の今までの考えを一新させられ、納得することだった。いろいろな側面から出来事を見ていけるようになりたいと思ひた。もうすぐ2学期が始まるが、私らしさを生かし、自分が楽しい授業を展開していけるように、今後、取り組んでいきたいと思ひる。</p>
159	高校	<p>2日間、本当にいろいろなことを考えさせられる講義でした。生徒の立場にたつて、これからも自分らしく働いていけたら幸せです。本当にありがとうございました。</p>
160	小学校	<p>2日間飽きることなく面白く講習を受けられて大変楽しく心にしみいる時間がもてました。「人間って、みんな同じで、みんな一人一人違う」という言葉が、今現場で広汎性発達障害のYくん母子分離のできないAさん、高機能のアスペルガー障害らしきMくんとその母親の3人の児童と1人の母親に振り回されている私にとっては大変心強い言葉でした。どの子も自分に自信がなく、人に認められない部分があるからです。2学期が始まり、どの子もなるべく褒めるチャンスを見つけ毎日のように褒めまくっています。表情が心なしか明るくなり、アスペルガーの児童の母親は障害のことについて相談に行こうかと考え始めるようになりました。この子たちでなくほかの児童にもたくさん褒めて、自己肯定感をたくさん作れるように声かけしていきます。本当にありがとうございました。</p>
161	小学校	<p>「生きる力」とは… これからの学校教育に求められるものは…もっと堅苦しい研修を覚悟して参加しましたが、まさに「たのしい授業」でした。普段は自分が教壇に立つ側ですが、このように受講する側にまわると、「たのしい授業」がどんなに大切か実感でき、理屈抜きに勉強になるなあと思ひました。「自分の教職人生を主人公として生きる」ことこそが「たのしい授業」の第一歩であり、そんな教師の生き方そのものが結果として子どもたちの「生きる力」を育むのだらうと自分なりに納得することでした。内沢先生にはまだまだたくさんの引き出しがあられるようだったので、もっと見せていただきたいかったです。一番心に残ったことわざは、「理想を掲げて妥協する」でした。座右の銘にします。ありがとうございました。</p>
162	小学校	<p>新しい見方・考え方を研修できて、有意義な時間を過ごせました。ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回 答
163	中学校	<p>・受付の場所は3階の階段を昇ったすぐの場所にあった方がいいと思う。131号室は教室の前に2か所出入口があったが、とても混雑していた。また、鹿児島大学に初めて来た者にとっては、131号室は紛らわしい場所で、132号室 や133号室に行ってからたどり着く人も何人もいた。</p> <p>・150人という定員なので、仕方がないことかもしれないが、5人掛け座席は不向きだと思う。学生の講義は1コマでの移動だと思うのでよし、としても、2日間終日の講義では、出入りがとても不便で、真ん中の席になった人は、とても苦痛だったと思う。幸い、自分は通路側だったが。</p> <p>・内沢先生にアシスタントは絶対必要。2日間の全ての講義をお一人で受け持たれています。そして、プリントの数が尋常じゃありません。早く受講者に行き渡るように教中を走り回り、一人でプリントを配っていらっしゃいました。また、インタビューも教室中を走り回っていらっしゃいました。休み時間は、次の講義の準備をしたり、受講生と会話をしたりして、とにかくタフな方でした。昼食時間でさえも…講義をわかりやすくするために、小道具もたくさん準備してくださいましたが、内沢先生がおっしゃるように、教材の準備より片付けに時間がかかります。ご本人が拒否されているのなら仕方ありませんが、どうか、アシスタントをつけてください。</p> <p>・8月19日、出校日。学活の最後に、『残りの夏休みを4つの車に気をつけて過ごそう』と言って謎を与えたところ、生徒は食いついてきました。なかなか答えは出なかったので、『パトカー・消防自動車・救急車』までは教え、そして『霊柩車』も教え、それぞれの説明をしました。すると一人の生徒が『霊柩車は先生が気をつけんといかん』と言ってクラス大爆笑となりました。悪意のある言葉ではなく、コミュニケーションがとれているというのが私のとらえ方なので、心の中で『やった～、内沢先生ありがとー』と思いました。最後にみんなで笑ってサヨナラをし、教室を出て行けたことが、とてもうれしく思えました。講義で聞いた話を早速実行しました。ありがとうございました。</p>
164	幼稚園	<p>リラックスした雰囲気楽しく受講できました。</p> <p>質問にも「答えなくてよい」とすることで、逆に緊張することなく自由に自分の考えを述べる人が多かったと思います。おかげで、いろいろな人のいろいろな考え方がわかり参考にりました。</p> <p>今まで幼稚園で仕事をするにあたって、何をするにも子どもたちが主役(子どもたちのために)、という気持ちで過ごしてきましたが、ものの見方を変えてみることで、自分か主役の人生が大事ということにはなるほど…と思いました。自分が楽しく過ごすことができなければ園児にも楽しく過ごしてもらえない。ものの見方もちょっと変えてみようと思います。そうすれば、今までとは違う自分に出会えるかもしれない…そう思うとこれからの自分の人生が楽しみになってきました。</p> <p>ありがとうございました。</p>
165	高校	<p>講義が終わってから、改めて配られたプリントや購入した冊子を読んでいます。中学生や大学生の感想を読むと、若い人たちの感性の柔らかさを感じ、羨ましく思いました。自分も発想を柔軟にして、授業や生活指導、生き方につなげていきたいと思えます。授業がうまいかないのを、生徒のせいにする教師がいますが、生徒だけのせいにしていいものか。教師が変わることによって、生徒も確実に変わると思えます。</p>

NO	学校種	回 答
166	小学校	講義の内容が、とても内容が深く、勉強になりました。有意義な2日間でした。ありがとうございました。
167	小学校	いろいろな問題を抱えている現状を解決できないままで、やや焦る気持ちもあったが、講義を受けていると穏やかな全てを包み込むゆとりが生まれてきた。それは、講義からの「多面的なもの見方」や講師の先生のお人柄からくるものと思う。一人で2日間も・・・とはじめは思ったが、あっという間に楽しく時間が過ぎ、とても有意義な講義であった。早速、周りの方々へ進めることであった。
168	特別支援学校	2日間における沢山の充実した講義ありがとうございました。他人に害を及ぼさない限りは、全てにおいて悪いととらえることはないと考えて良い、とても良い生き方・とらえ方、これからの人生も益々楽しく生きて行けるようです。たくさんたくさんありがとうございました。
169	中学・高校	授業で生徒へ接する際の教師の心配り、興味・関心を引くような教材の提示など、楽しい授業にするための法則性について、講義の内容と内沢先生の授業への姿勢そのものから学ぶことができ、とても感謝しています。先生の声かけがこんなにも温かく感じるものかと、身をもって体験することができました。講義では不登校の生徒の立場に立って考えるということも学びました。これまで自分が行ってきた生徒指導を振り返るきっかけになりました。生徒が主人公になり、幸せになれるような生徒指導ができるように心がけたいと思っています。
170	特別支援学校	内容がおもしろく、そろそろ人としても迷いが生じてくる年頃の時に、教職〇〇十年のベテランの先生が、いきいきとされているのをみて、まだまだやれる、だれている場合じゃないという気持ちになりました。ありがとうございました。
171	特別支援学校	たいへん参考になる講義でした。ものごとを一面的に考えない、多面的に見ることの変化など目からうろこでした。今後の自分の変化も楽しみです。ありがとうございました。
172	幼稚園	子どもたちは、たっちゃんみたいに大人が楽しくしているとそういう大人になりたいと思うでしょう。私もそういう一人になれるようにしたいと思います。また、子どものことを心配するのではなく信頼し、子どものためにではなく子どもの立場で考え、楽しく子どもと新たに接していこうと思うことでした。ありがとうございました。
173	小学校	内沢さんの講習は、一言で言うととても面白かったです。自分の考え方がより前向きになったというか、視野が広がりました。もっと楽に生きていこうかなと・・・、慌ただしく暮らしている毎日を振り返り、仕事や子育てをもう少し楽しんでいこうと思いました。免許更新講習で、内沢さんのお話をきけたこと、出逢いに感謝です。ありがとうございました。

NO	学校種	回 答
174	中学校	<p>「生きる力」を育む学校教育という内容を見て受講したいと強く思い、予約できた時とても嬉しく思いました。児童生徒がワクワクドキドキしながら期待を持って参加できる授業の楽しさを実感する事ができ、「パス」をルールにした学習は安心でもあり発表してみたいなど、思うほど楽しい時間になりました。マッチ箱の実験パイプの音の実験など子ども達に体験させたいようなものでした。</p> <p>「心配」しないで「信頼」する事について自分自身を振り返り考えさせられました。たくさんのごことわざについても、もう一度しみじみと読み上げてしまったほどまだまだ余韻が残り「いい加減はよい加減」「どちらに転んでもシメタ」はととても印象的で購入した冊子と「自分が自分の主人公」という本をすぐ手に届くように近くに置いてあります。</p> <p>周りにいる人を大切に思い自分がその人達の為に出来ることを考えてしまいましたが、自分を大切にすれば人のことも大切にできるようになる。ということが心に染みてきました。私は私の人生の主人公なのだから私自信を肯定的に認めてありのままの自分を持ち、自分をかけがえのないものとして思えるようになりたい。そして子ども達にもそんな思いを持ってもらえるように関わりたいと強く思う。</p>
175	その他	<p>免許講習の「生きる力」について2日間の講義が行われた。正直、淡々と進めていくのだろうと思っていたが、実際は多くの具体物を使った実験や予想、なるほどと思わせる格言やことわざがあり、会場の教室は笑いが起こっていた。教員という型にはまってばかりおらず、まずは自分が楽しく気持ちよく過ごすことを聞き、子どもたちとの距離だけでなく、他との(同僚や保護者)距離について柔らかく、近いものになった気がする。</p> <p>冊子やプリントの配布が多く、限られた時間の中でももっと聞きたいことや気になることなど読み返せるのがよかった。</p> <p>連絡などメールで細かな指示があり、パソコンだけでなく携帯への連絡がすぐに確認でき良かった。受付が会場の入り口で、待つ人の長い列ができていたので改善の余地があると思った。</p> <p>2日間、ありがとうございました。</p>
176	中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内沢先生のお人柄と教育に対する考え方に、大変感銘を受けました。2日間があっという間に感じられるほどでした。たのしい授業や生活指導を行うための実践的な事例もとても参考になりました。教師として、人間としての生き方を考える機会ともなりました。ありがとうございました。</li> <li>・ 受講者数が多いこともあって、もう少し広い会場だといいと感じました。</li> </ul>
177	幼稚園	<p>「生きる力」を育むという事は、とても大切なことだと思って受講しました。達ちゃんの話は、とても広い意味でそれを教えてくれたと思います。命があってこそ「生きる力」だと思いました。</p>
178	幼稚園	<p>会場が、案内には1階と記載されていたこともあり会場にたどり着くのに苦労した。平日は小さい子供を預ける場所がないと、参加できなくなることも考えられるので、託児所が併設されているとありがたい。</p>